

# 研究へのご協力をお願い

## 研究課題名「千葉歯科医療センター小児歯科における初診患者動向」

東京歯科大学 千葉歯科医療センター 小児歯科

研究責任者：講師 今井 裕樹

この度、東京歯科大学千葉歯科医療センターにおいて下記の内容にて研究を行うこととなりました。本書面をご一読いただき、本研究の趣旨、内容をご理解いただけましたら、是非ご協力いただきますようお願い申し上げます。

ご自分のデータを使用されたくない場合は、下記担当者までお申し出ください。その際は、不同意書をお渡しいたしますので、必要事項をご記入の上ご提出をお願い致します。それによって患者様が不利益な扱いを受けることはございません。

### 1. 研究目的と意義

2020年1月中旬に初めて新型コロナウイルス感染症が確認されて以降、新型コロナウイルス感染拡大の影響は歯科診療を取り巻く環境にも大きな影響を及ぼしています。また千葉歯科医療センターは2021年3月に新施設に移転し、診療体制も変化しており、その中で千葉歯科医療センター小児歯科の初診患者様の実態調査から小児初診患者様の特徴を分析することにより、コロナ禍での高次医療機関である千葉歯科医療センター小児歯科へのニーズや果たすべき役割を検討し、今後の地域医療連携に役立ていきます。

### 2. 研究方法

<この研究にご参加いただく方>

調査の対象となるのは、2022年4月から2023年3月までに小児歯科に初診として受診された患者様です。

<この研究の実施内容・方法>

診療録より、性別、年齢、居住地（市町村まで）、来院動機、既往歴、紹介状の有無を用いて、研究担当者が対象となる患者様の診療録から患者調査票を作成します。患者調査票には氏名など患者様の個人が特定される情報が記入されることはありません。作成した患者調査票をもとに検討を行います。

<ご協力いただく事項>

本研究では、これまでの診療録のデータを用いて行いますので、新たにご協力いただくことはございません。

<研究期間>

本研究の研究期間は、2023年6月23日～2025年3月31日です。

### 3. 研究対象者に生じる負担並びに予測されるリスク及び利益

これまでに受診された診療録のデータから調査を実施しますので、本調査の実施に伴う患者様のリスクや経済的負担をお願いすることはありません。

### 4. 個人情報等の取扱い

研究担当者が対象となる患者様の診療録から患者調査票を作成します。患者調査票には氏名など患者様の個人が特定される情報が記入されない状態で保管されます。保管期間は当該研究の終了を報告した日から5年を経過した日または当該研究の結果の最終の公表について報告した日から3年を経過した日のいずれか遅い日までの期間となります。患者調査票は保管期間終了後に紙媒体はシュレッダー、データはデータ管理者立ち合いのもと完全に削除します。

### 5. 研究に関する情報公開の方法

#### <研究計画書の開示>

本研究の研究計画書の開示をご希望の方は研究責任者にご連絡下さい。

#### <研究成果の公表>

本調査研究の成果は、国内の日本小児歯科学会にて発表する予定ですが、個人の特定につながる情報が公表することはありません。

### 6. 倫理審査委員会の承認

本研究は、東京歯科大学倫理審査委員会の審査を経て、学長の承認を得ております。

### 7. 費用等に関すること

本研究にかかる費用は当科の講座研究費から支出され、新たに患者様に費用をご負担いただくことはございません。また、謝礼はございません。

また、本研究の研究者において開示すべき利益相反はございません。

本研究に関するご質問やご意見がある場合は、下記へご連絡ください。

#### お問い合わせ先

東京歯科大学 千葉歯科医療センター 小児歯科  
研究責任者（試料・情報管理責任者） 今井 裕樹  
連絡先 043-270-3915